

第6 2回山形県高等学校新人体育大会バレーボール競技兼藤井杯争奪大会 実 施 要 項

- 1 主 催 山形県高等学校体育連盟 山形県教育委員会 (公財)山形県スポーツ協会
- 2 共 催 山形市 天童市
- 3 後 援 山形市教育委員会
- 4 主 管 山形県高等学校体育連盟バレーボール専門部 村山地区高等学校体育連盟
(一社)山形県バレーボール協会 山形地区バレーボール協会
- 5 期 日 令和5年1月21日(土)～22日(日)
- 6 会 場 山形県総合運動公園総合体育館、山形県体育館、山形県立山形中央高等学校体育館
- 7 参加資格 (1) 令和4年度(公財)日本バレーボール協会に有効に登録された1・2年生のチームであること。但し、定時制は3年まで可とする。
(2) その他の事項に関しては、令和4年度山形県高等学校新人体育大会基本要項に基づくものとする。
(3) 登録全チーム参加とする。
- 8 参加制限 (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。
①エントリー選手が12名以内の場合 リベロプレーヤーは0、1、2名のいずれかとする。
②エントリー選手が13名・14名の場合 リベロプレーヤーは2名にしなければならない。
(2) 監督及びコーチは当該校の教職員または外部指導者とし、マネージャーは当該校の生徒でなければならない。
①外部指導者が監督及びコーチを務める場合は校長の認める指導者とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
②ベンチスタッフに当該校の教職員が入っていない場合は引率責任者(当該校の教職員)を必ずつけること。※ベンチ入りする必要はない。
(3) 大会参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は、校長印のある所定の用紙を各チームの第1試合開始設定時刻の30分前までに各会場の大会本部(エントリー変更係)に提出すること。(注意:番号のみの変更は認めない)
- 9 競技規則 令和4年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
3セットマッチとし、ネットの高さは男子2m43cm 女子2m24cmとする。
本大会の使用球は、(公財)日本バレーボール協会公認検定球とする。
男子:ミカサ(V300W) 女子:モルテン(V5M5000)
- 10 競技方法 トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。

- 11 参加申込 令和4年12月1日(木)まで、学校長印のある参加申込書を下記へ郵送またはメール(PDFファイル)で送信すること。※メールの場合、学校長印のある参加申込書(原本)の提出は不要。

申込先 〒990-0832 山形市城西町3-13-7 富澤 利博(慍山高校)宛
メールアドレス tomisawa@seizan.ed.jp

- 12 参加料 ¥6,000 (下記の銀行口座に振り込むこと)

振込先 山形銀行 寒河江中央支店 普通 口座番号669555
口座名義 山形県バレーボール専門部 会計 天野吉貴
(ヤマガタケンバレーボールセンモンブ カイケイ アマノヨシタカ)

- ・参加料は、申込期日内に銀行振込とする。但し、振込手数料は申込者の負担とする。
- ・振込は必ず男女別、チーム名を記入すること。

(例) 山形高校男子 → ダ) ヤマガタ 山形高校女子 → ジ) ヤマガタ
男女一緒に振込む場合 → ダジ) ヤマガタ

- 13 組合せ 令和4年12月2日(金)10:00～ 山形県立山形中央高等学校 会議室
県高体連バレーボール専門部委員長・同 副委員長・同 競技委員長・同 競技委員・同 審判委員長・同 幹事・開催地区高体連専門部の合同会議で決定する。

- 14 表彰 第3位まで表彰する。試合終了後、直ちにコート上で行う。
第1位のチームには藤井杯を授与する。

- 15 服装 (公財)日本バレーボール協会6人制競技規則に定められたとおりとする。
ベンチのスタッフの服装は、ジャケットまたは統一された服装とする。
(マネージャーが生徒の場合はこの限りではない。)
リベロプレーヤーは、チームの競技者と対照的な色のユニフォームを着用すること。
また、2人のリベロは他の選手と異なり、かつ、お互いに違うユニフォームを着用することができる。

- 16 権利 本大会で優勝・準優勝のチームは東北高等学校新人バレーボール選手権大会への出場権を有する。

期日：令和5年2月10日(金)～12日(日)

会場：山形県総合運動公園総合体育館(山形県天童市)

- 17 その他 (1) リベロプレーヤーは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれる。
(2) 第59回大会優勝チーム(男子：山形城北 女子：米沢中央)は、優勝杯(藤井杯)を忘れずにご持参願います。
(3) 開始式・代表者会議は実施しない。
(4) 宿泊が必要な場合は、各チームで手配すること。